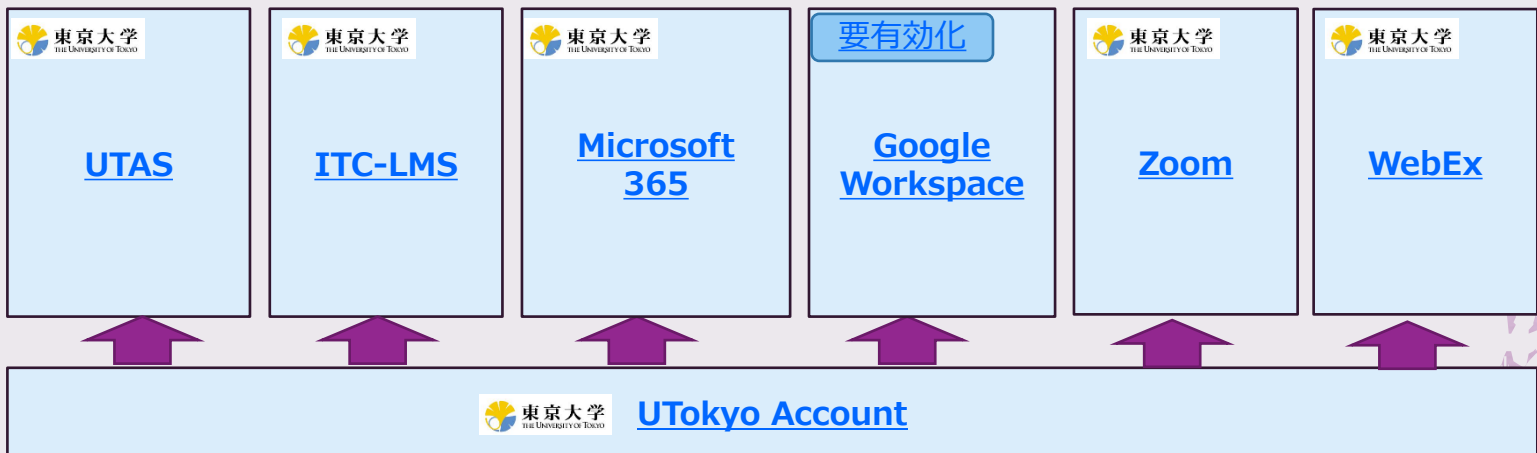


授業に必要なICTシステムの概要

情報基盤センター 田浦健次郎

授業関連ICTシステム概要

- ◆ Google以外はUTokyo Accountだけで使える
- ◆ = 認証の統一・連携（シングルサインオン、Single Sign-On, SSO）



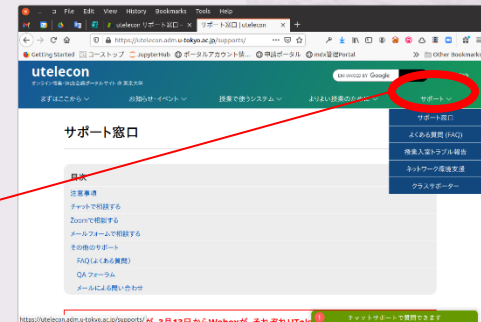
疑問?

⇒まずはuteleconをご覧ください

- ◆ 様々な情報を <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/>へ集約しています
- ◆ あれどうすんだっけ?は検索ボックスで
- ◆ 初めての先生必見
- ◆ 学期開始前にチェック



質問? サポート窓口



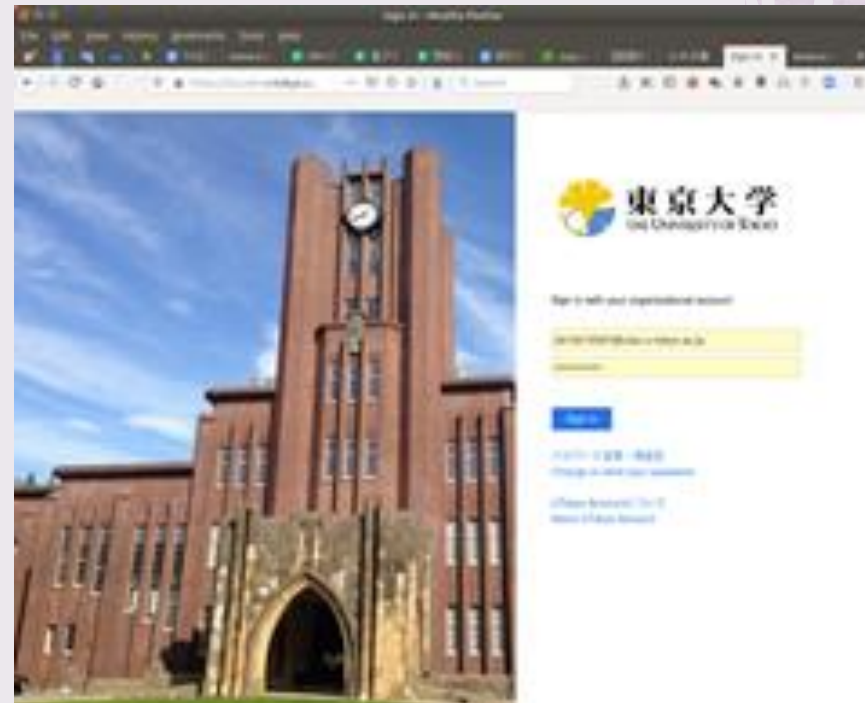
- ◆ チャット, Zoom, メール送信フォームで質問
できます
- ◆ 学生サポーターが活躍しています
 - ◆ 内容上, 学生への相談が適切でない場合, フォー
ムで「教職員による対応希望」にチェック

以降の内容

- ◆ UTokyo Account
- ◆ UTASとITC-LMS (柴山)
- ◆ Microsoft 365とGoogle Workspace
- ◆ ZoomとWebEx
- ◆ Sli.do 

UTokyo Account

- ◆ 「はじめにUTokyo Accountありき」
- ◆ どこかにサインインしようとしてこの画面になったらそれはUTokyo Accountでサインイン（SSO）しようとしている印
- ◆ 通称「安田講堂」
 - ◆ — 画面
 - ◆ — に飛ばされる
 - ◆ スマホだと安田講堂の絵は出ませんが



UTokyo Accountの正体(1)

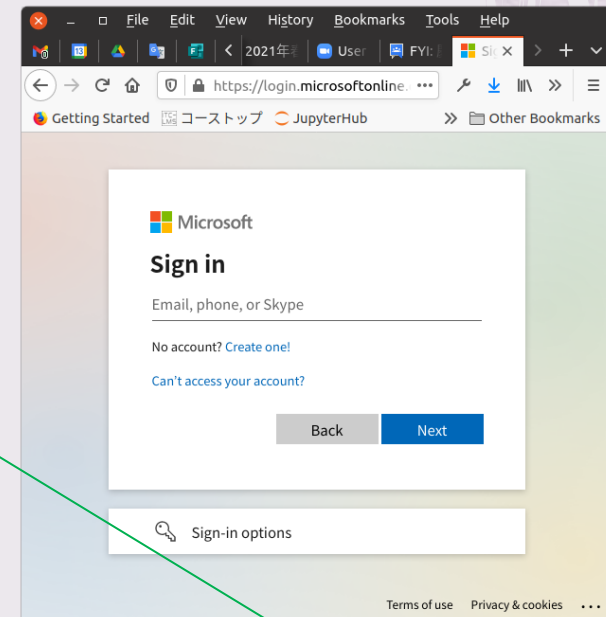
◆ 数字10桁です

- ◆ 2519285617 みたいな
- ◆ 10桁は常勤教職員の場合、職員証に書かれています



UTokyo Accountの正体(2)

- ◆ 実は正式には
 - ◆ 10桁@utac.u-tokyo.ac.jp
- ◆ @以降が必要なとき
 - ◆ Microsoftのような、「東大外も対象のサービス」にサインインするときのように「自分は東大のアカウントを使います」と明示しなくてはならないとき



ちなみにutokyo accountの略

非常勤の場合

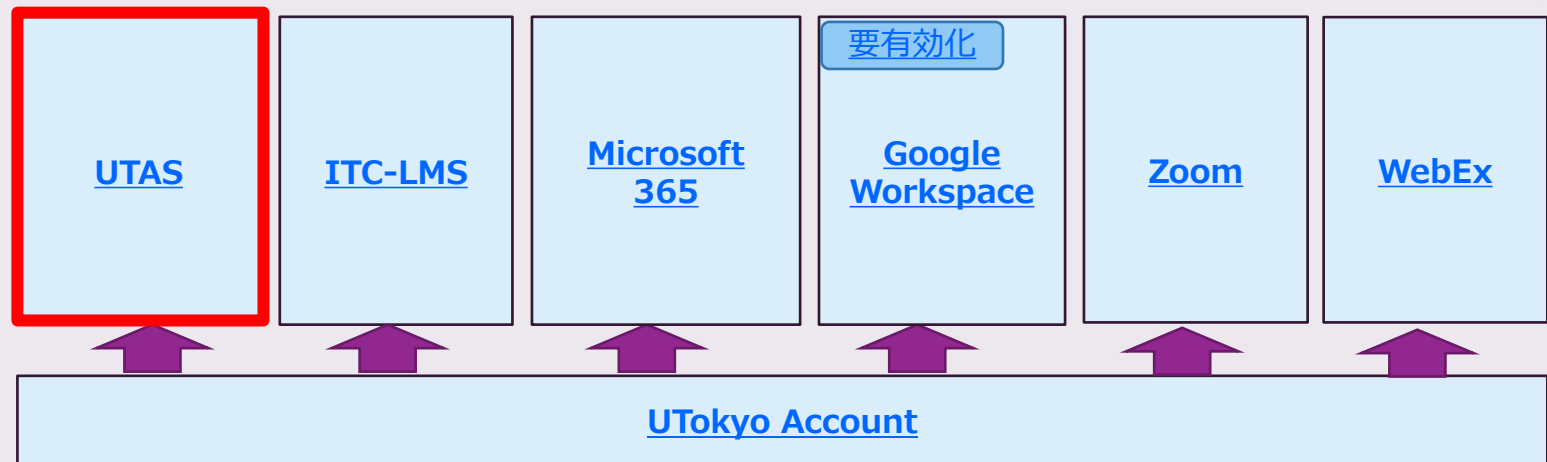
- ◆ 常勤・非常勤問わず、授業に必要なならば割り当てるのが基本です
- ◆ 非常勤（又はアレンジご担当）の先生へ：必要なのに割り当てられていないということがあったら、事務へご連絡ください
 - ◆ 必要な例：シラバス登録、成績をつける、LMSで課題を出す、Zoom授業をホストする、etc.
 - ◆ 不要な例：ホストの先生に招かれてゲスト講演をする（だけ）
- ◆ 専攻・部局事務のみなさま：必要な先生には割り当てるようお願いします

新入生への発行

◆ 研究科・専攻事務の皆様

- ◆ 秋学期からの新入生がUTAS, ITC-LMS, Zoomなどの利用準備ができるよう、**UTokyo Account**の**早めの発行と通知**をお願いします

UTAS





UTAS

- ◆ 学務システム
- ◆ ログイン

- ◆ <https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/>

- ◆ UTokyo Account  で

- ◆ 教員

- ◆ シラバス登録

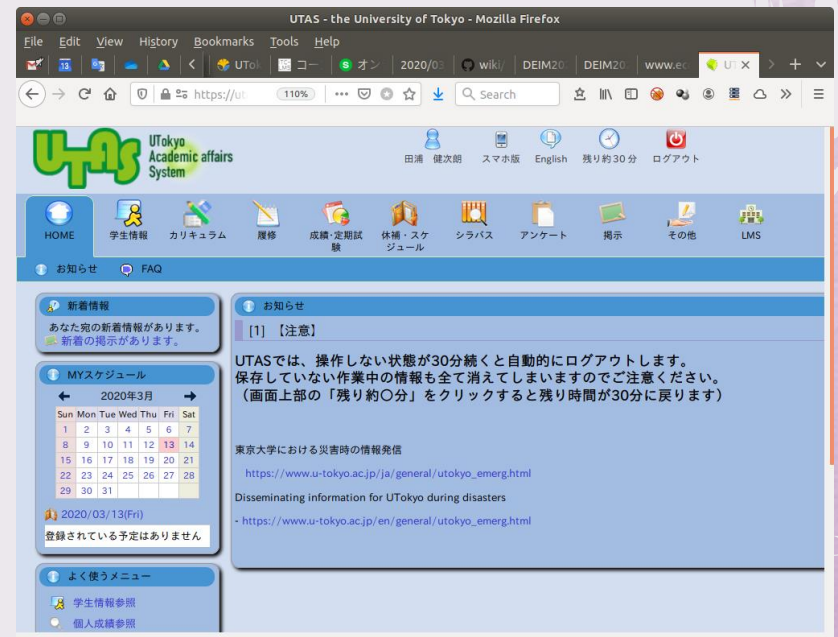
- ◆ 成績登録

- ◆ 学生

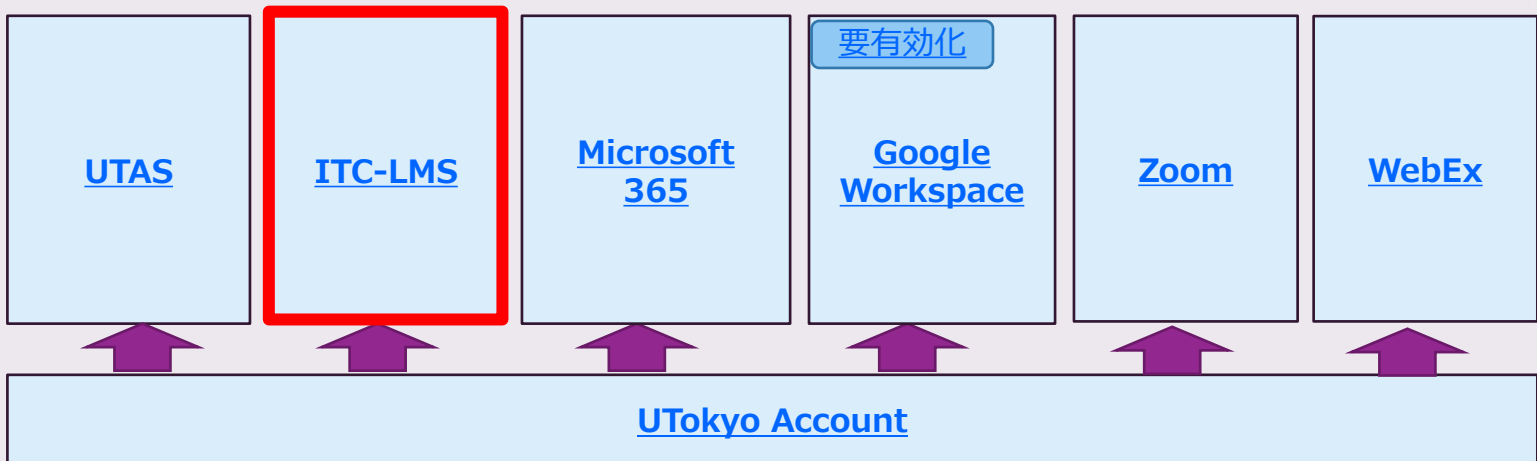
- ◆ シラバス検索・閲覧

- ◆ 履修登録

- ◆ 成績確認



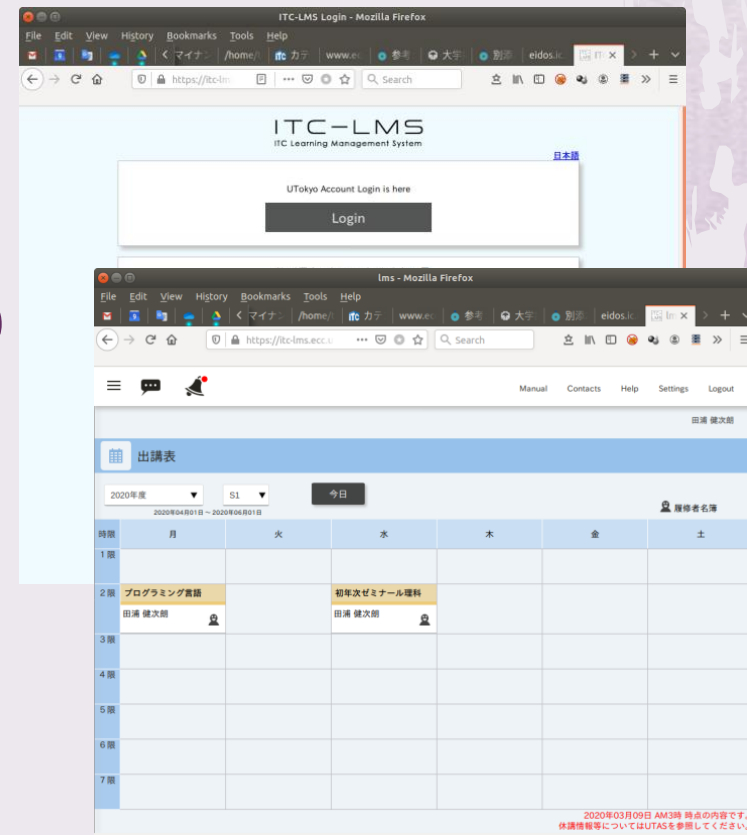
ITC-LMS






ITC-LMS

- ◆ 学習管理システム
- ◆ ログイン
 - ◆ <https://itc-lms.ecc.u-tokyo.ac.jp/>
 - ◆ UTokyo Account  で
- ◆ 機能
 - ◆ 出席管理
 - ◆ 学生と教員、学生同士のやり取り
 - ◆ 課題を出してレポート回収
 - ◆ テスト
 - ◆ 授業URLを知らせる
- ◆ 詳しくはChapter 4（柴山）で



UTASとITC-LMSが両方あるのはわかりにくいのでは?

- ◆ はい 
- ◆ 今のところは以下のような区別とお考え下さい...
- ◆ **UTAS** : 学期前、学期後の処理
 - ◆ シラバス登録、成績登録
- ◆ **ITC-LMS** : 学期（授業）中の支援
 - ◆ 出席、レポート回収、etc.
- ◆ 覚え方、方便であって分かれていることを正当化しているではありません

Microsoft 365





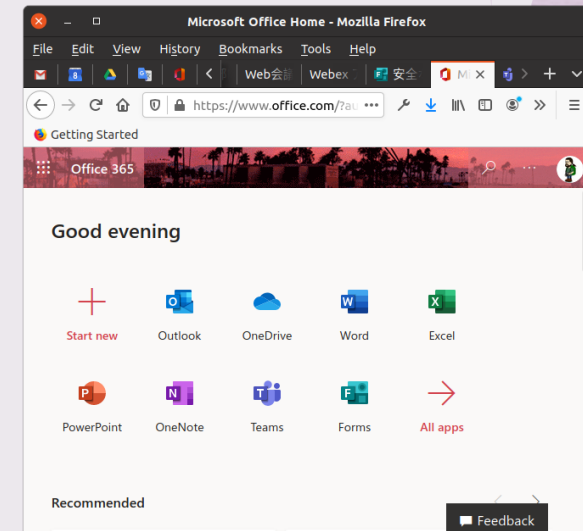
Microsoft 365

◆ サインイン

- ◆ <https://www.office.com/>
- ◆ UTokyo AccountでSSO

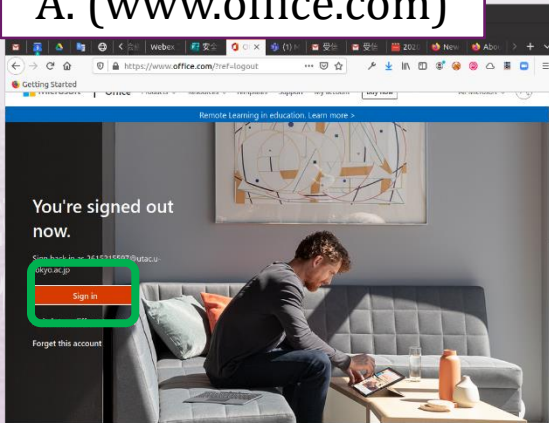
◆ 機能

- ◆ ファイル共有: OneDrive
- ◆ 文書作成: Word, Excel, PowerPoint
- ◆ アンケート: Forms
- ◆ Web会議, chat, etc.: Teams
- ◆ LMS的機能: Class Notebook



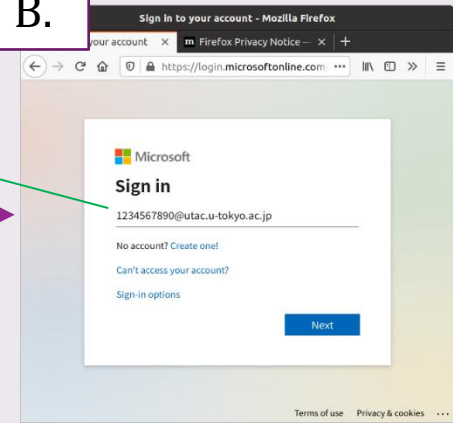
Microsoftサインイン全パターン

A. (www.office.com)



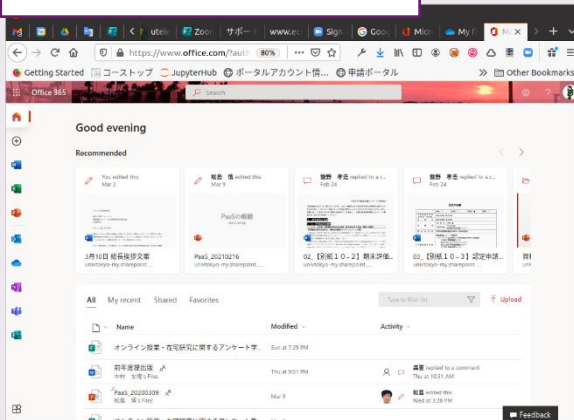
入力: ...@utac.u-tokyo.ac.jp
(所属機関を明示)

B.



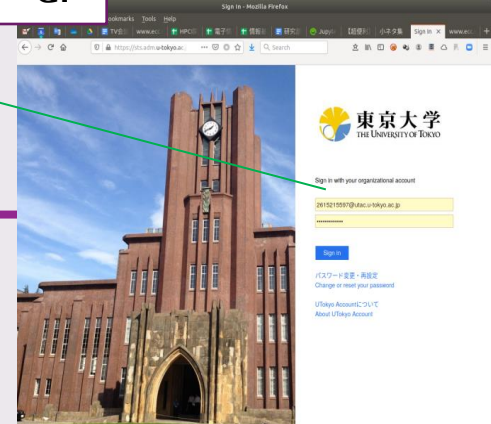
(状態によりB, Cがスキップ)

D. (sign in成功)



入力: UTokyo Account名、
パスワード

C.



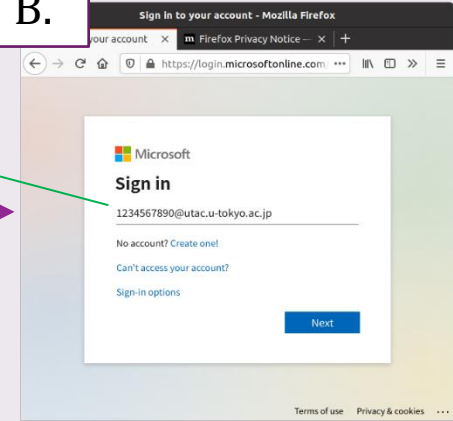
これはSSOする際の共通パターン

A. スタート

入力: <https://目的ページ/>

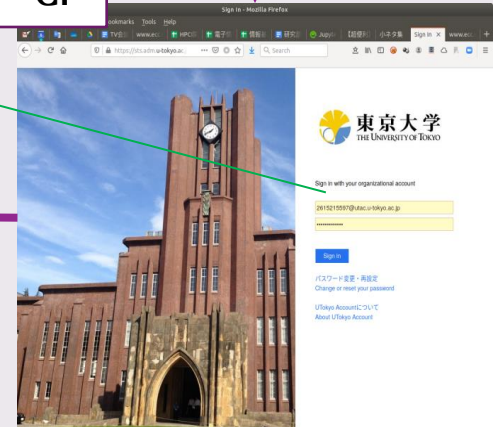
入力: ...@utac.u-tokyo.ac.jp
(所属組織を明示)

B.



(状態によりB, Cがスキップ)

C.

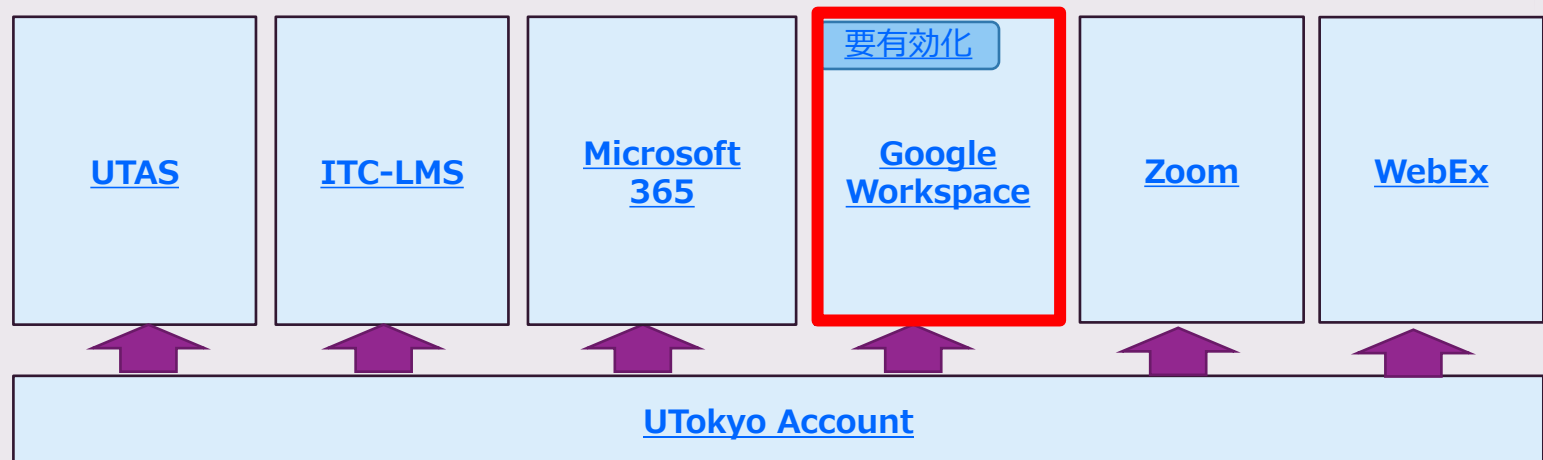


入力: U Tokyo Account名、
パスワード

D. (sign in成功)

目的ページ

Google Workspace





Google Workspace

- ◆ Google Workspace ≈ 組織契約するGoogleサービス
 - ◆ 旧称 G Suite
- ◆ 本学での呼び名 = ECCSクラウドメール
 - ◆ なんとか@g.ecc.u-tokyo.ac.jp というGoogleアカウント
 - ◆ メールだけではなく様々なアプリが含まれるので〇〇メールという呼び方はやや誤解を招く 
- ◆ 有効化（初めての方）、パスワード変更
 - ◆ <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/oc/#google>
- ◆ サインイン
 - ◆ 方法1: 普通のGoogleページでアカウント名 xxxx@g.ecc.u-tokyo.ac.jp
 - ◆ 方法2: 専用サインインページ <https://mail.google.com/a/g.ecc.u-tokyo.ac.jp>

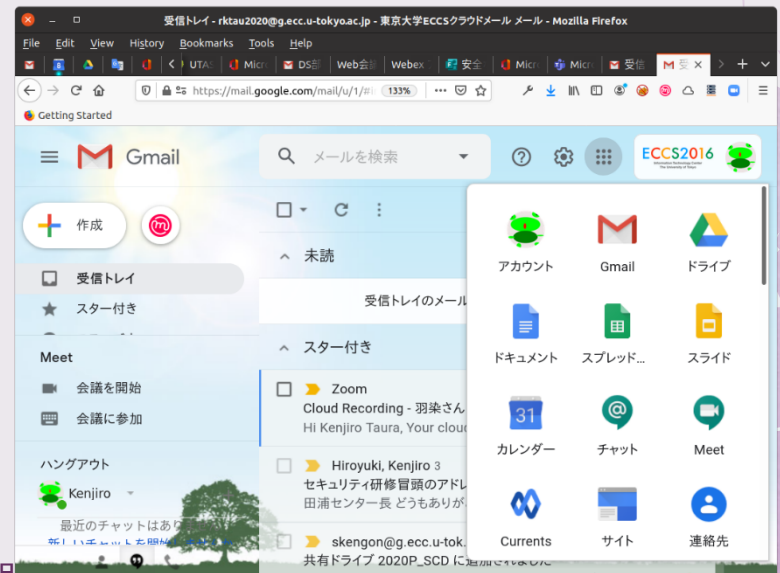


Google Workspaceサインイン時の罫

- ◆ 有効化してから実際にサインイン可能になるまで少々 **(最大1時間) お待ちください**
 - ◆ 正確には, 毎時 (00分) に有効化がGoogleのシステムに反映されます

Google Workspace機能

- ◆ ファイル共有: Google Drive
- ◆ 文書作成: Google Document, Spreadsheet, Presentation
- ◆ アンケート: Google フォーム
- ◆ Web会議: Google Meet
- ◆ LMS的機能: Google Classroom



M と G 整理

	M社	G社
ファイル共有	OneDrive	Google Drive
オフィス系ソフト	Word, Excel, PowerPoint	Google ドキュメント、スプレッドシート、スライド
Web会議	Teams (教職員のみ)	Google Meet
アンケート・クイズ	MS Forms	Google Form
LMS相当機能	Class Notebook	Google Classroom
本学アカウント	10桁@utac.u-tokyo.ac.jp	文字列@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

- ◆ 知っておくべき大きな違いはGoogleサービスが中国からアクセスできないこと

MとG大学組織契約の存在価値

- ◆ 大学内の不特定多数の人と情報を共有
- ◆ ファイル共有を安全に、うまく使えば授業以外の業務効率化もできます
 - ◆ 共有範囲
 - ◆ 特定の人を名指しして共有
 - ◆ 組織内なら誰でも
 - ◆ 誰でも
 - ◆ 検索で見つかるか否か (Google)
 - ◆ ダウンロード可・不可

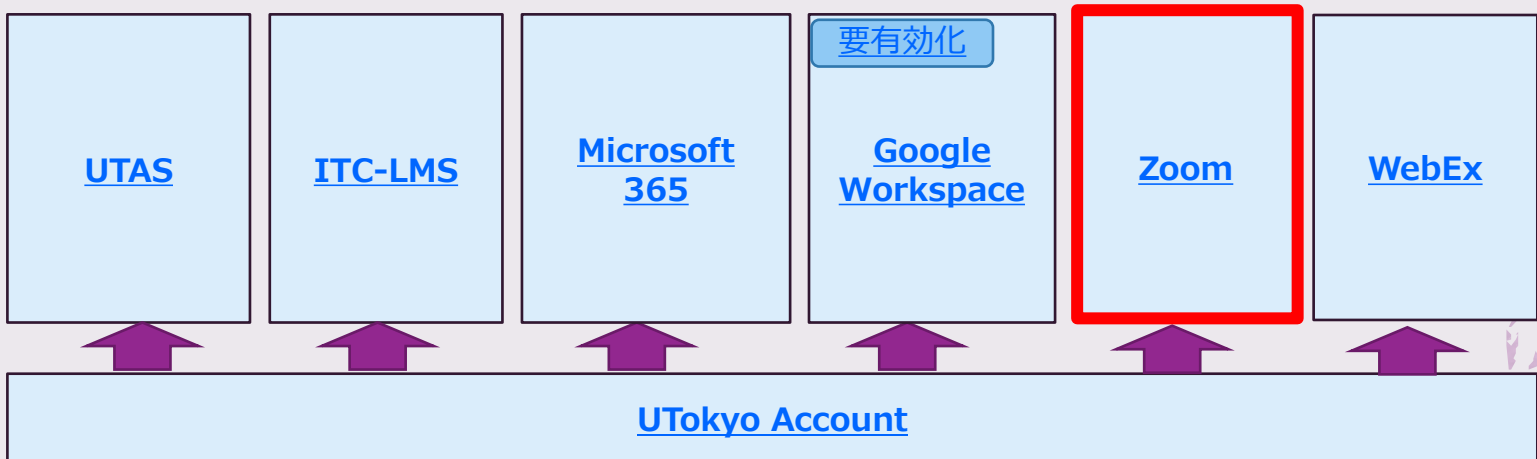
GoogleもUTokyo Accountへ統合予定

- ◆ 12月ごろを予定しています
- ◆ Emailアドレスはこれまで通り自分で設定したものの (任意@g.ecc.u-tokyo.ac.jp) が使えます
- ◆ Google用のパスワードが不要になります
- ◆ 有効化作業が不要になります

Zoom

◆ サインイン方法3つ

- ◆ どれも意味的には同じことをやっています
- ◆ 方法1がどう見ても簡単ですが、どうなっても戸惑わないよう3パターン説明します



Zoomサインイン方法1

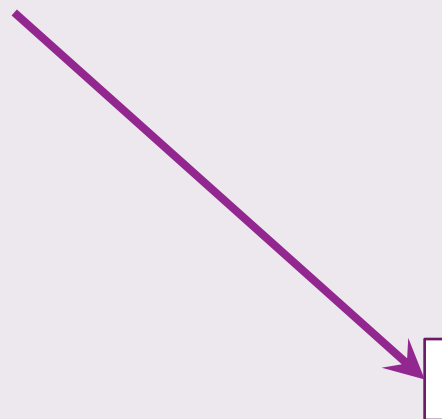
- ◆ 東大用Zoomページ <https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/profile> にアクセス
 - ◆ 注：すでに別のアカウントでsign inしていたら一度sign outしてやり直し

サインイン方法1: 流れ

A. スタート

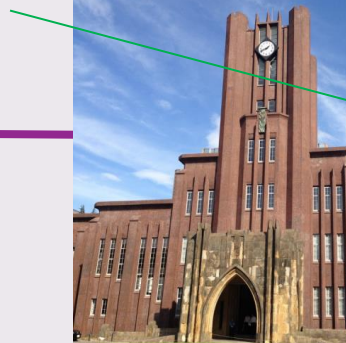
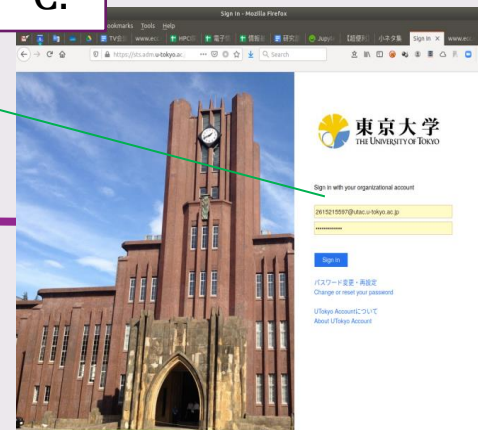
<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/profile>

(または <https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/> →Configボタン)

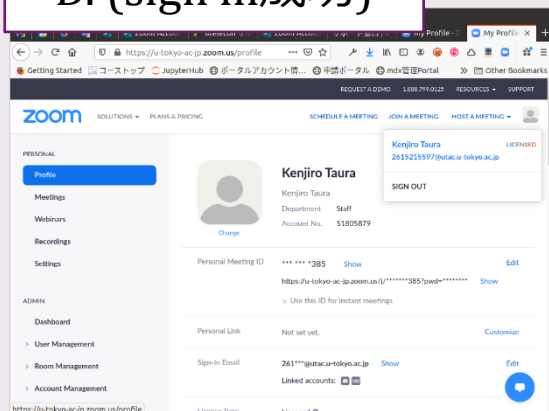


C.

入力: UTokyo Account
名、パスワード



D. (sign in成功)

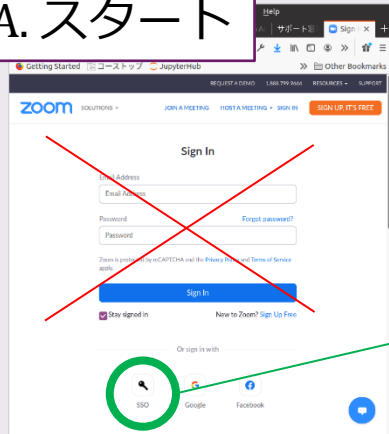


サインイン方法2

- ◆ Zoomページ <https://zoom.us/> (→ 必要ならばいったんsign out) → sign in → ページ下部SSOを選択
- ◆ 「会社のドメイン」に [u-tokyo-ac-jp](https://u-tokyo-ac.jp/) 入力

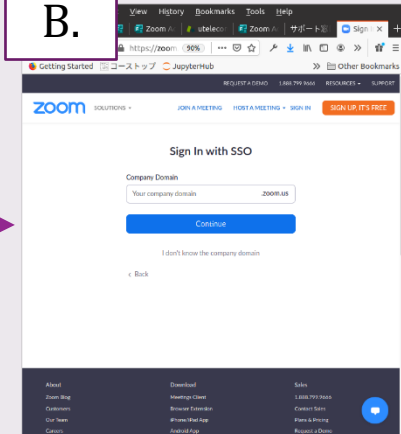
サインイン方法2: 流れ

A. スタート



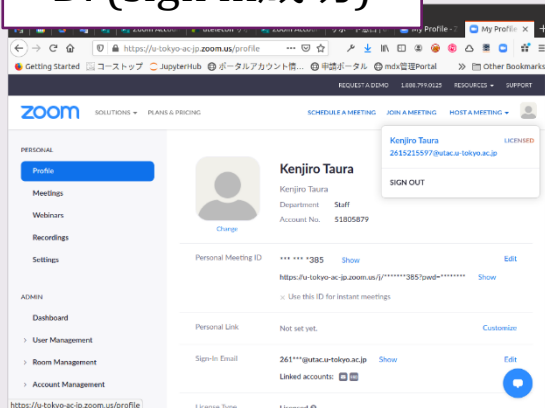
入力: 会社ドメインに **u-tokyo-ac-jp**
(所属組織を明示)

B.



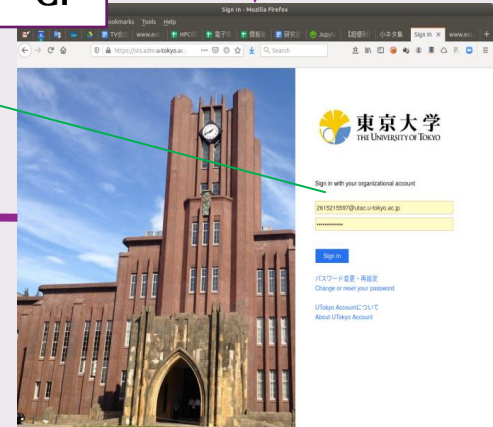
Zoom サインインページで
SSOボタンを押す

D. (sign in成功)



入力: UTokyo Account名、
パスワード

C.

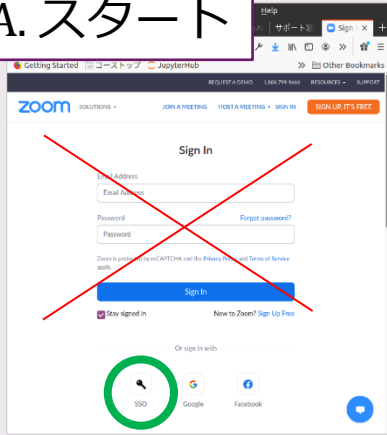


サインイン方法3

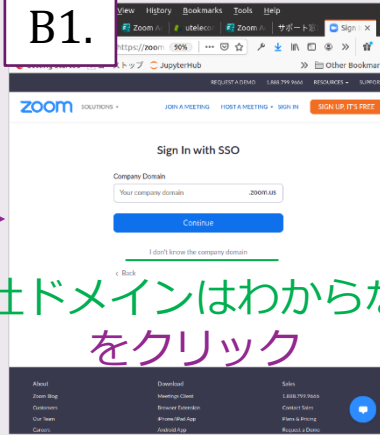
- ◆ 途中まで方法2と同じ
- ◆ 「会社のドメインを知らない」をクリック
- ◆ 「会社のEmail」に10桁@utac.u-tokyo.ac.jp

サインイン方法3: 流れ

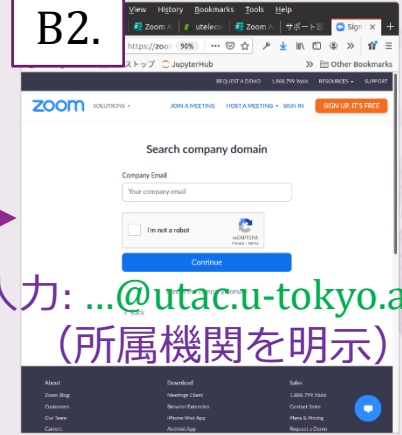
A. スタート



B1.



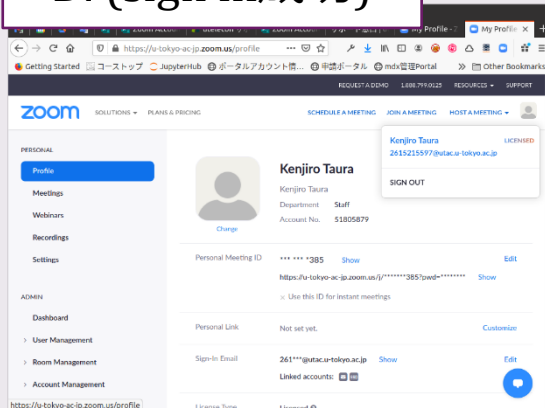
B2.



会社ドメインはわからない
をクリック

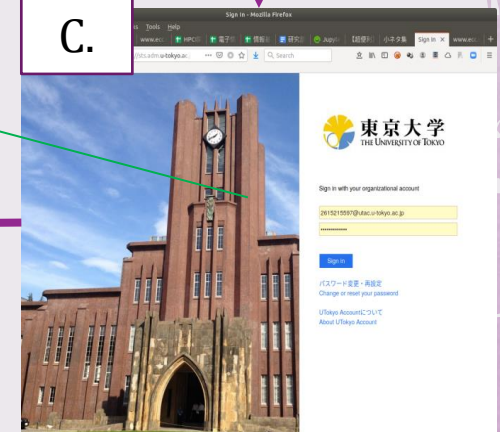
入力: ...@utac.u-tokyo.ac.jp
(所属機関を明示)

D. (sign in成功)



入力: UTokyo Account名、
パスワード

C.



まとめ

- ◆ 方法1でURLをbookmarkしておくがお勧め
 - ◆ <https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/profile>
- ◆ 変な所へ連れ込まれた時のため以下を覚えておくとよい
 - ◆ (方法2) 会社のドメイン名 = **u-tokyo-ac-jp**
 - ◆ (方法3) ユーザ名 = **10桁@utac.u-tokyo.ac.jp**

Zoomに関する重要アナウンス

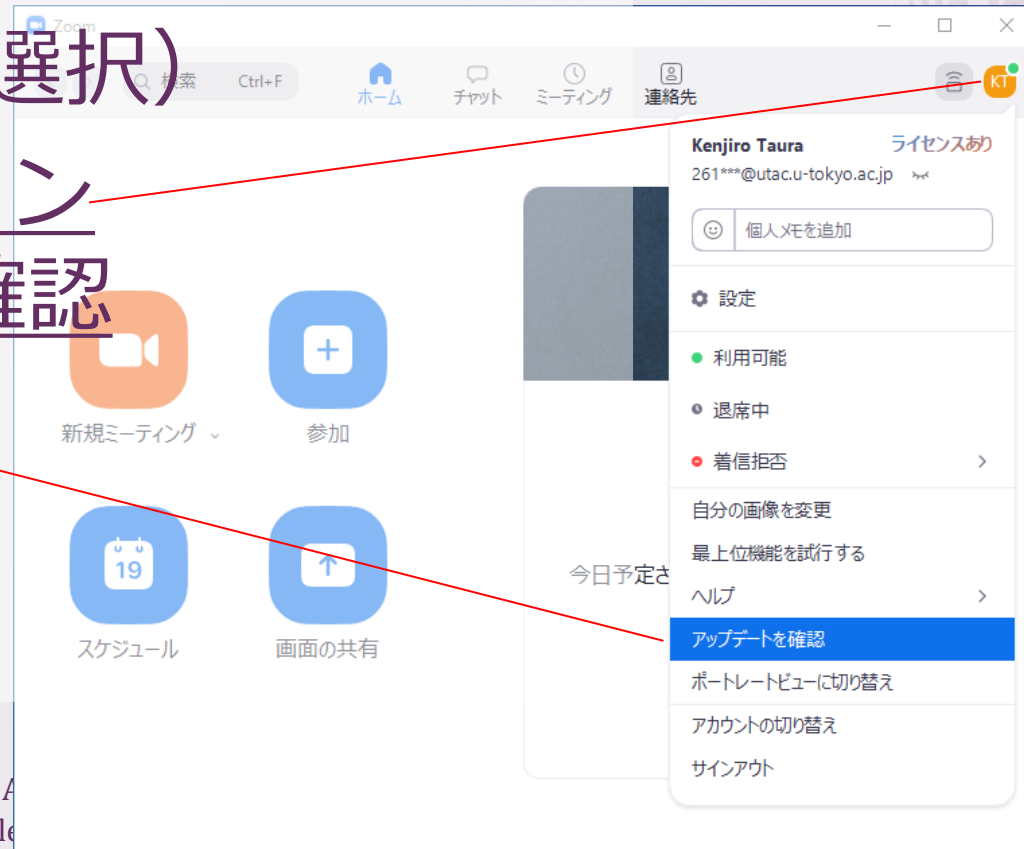
- ◆ 9か月のリリース期間
- ◆ 本学での「正しい」Zoom ユーザ名

9か月のリリース期間

- ◆ Zoomの[アナウンス](#)
- ◆ 要約：2021/11/1 から
 - ◆ ある程度以上古いZoomクライアントは使えなくなる（接続時に更新を要求される）
 - ◆ ある程度以上古い = 最新版リリースより9か月以上経過したもの
 - ◆ 接続時に慌てないようこまめな更新が必要
- ◆ 2021/11/1 の時点ではバージョン5.5以上が必要

最新版にする方法

- ◆ Zoomの「アプリ」を立ち上げ
 - ◆ ブラウザでURLクリックではなく、WindowsスタートメニューなどからZoomを立ち上げ
- ◆ サインイン（SSOを選択）
- ◆ 右上の自分のアイコン
→ アップデートを確認



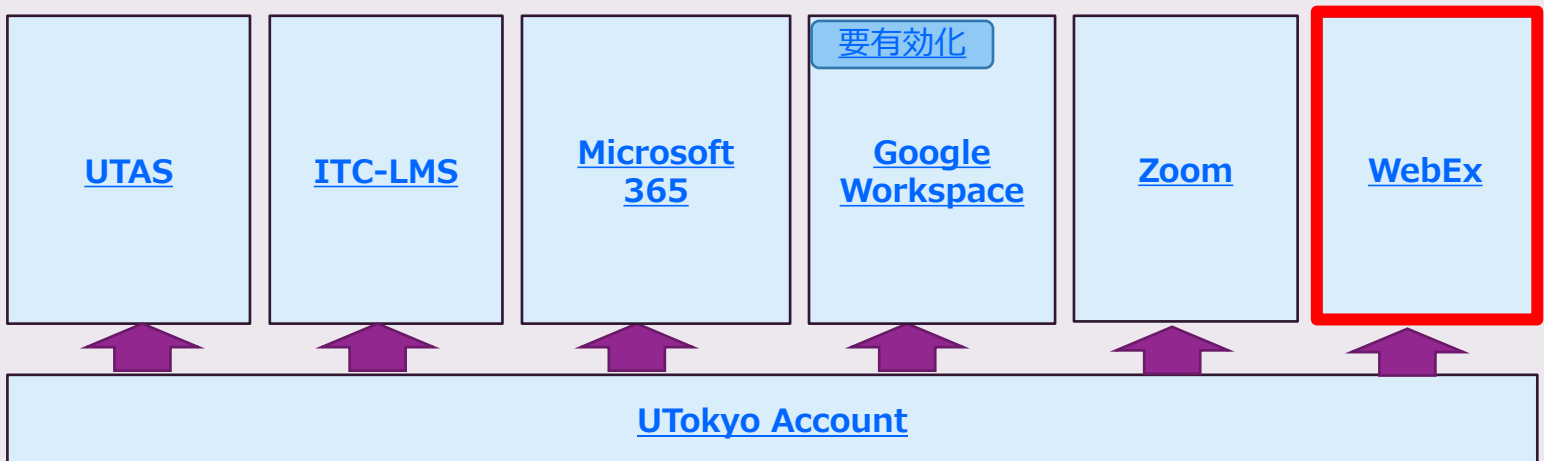
本学におけるZoomの「正しい」 ユーザ名は10桁@utac..のみ

- ◆ 歴史的な経緯で色々なZoomユーザ名が混在しています
 - ◆ tau@g.ecc.u-tokyo.ac.jp (通称：任意@g.ecc)
 - ◆ 1234567890@g.ecc.u-tokyo.a.jp (通称：10桁@g.ecc)
 - ◆ 1234567890@utac.u-tokyo.ac.jp (通称：10桁@utac)
- ◆ 今後は 10桁@utac のみに整理していきます

自分が「正しい」ユーザ名を使っているかわからないのですが...

- ◆ 説明した方法 (SSO) でサインインしてみる
- ◆ **Case 1:** 普段使っているものである (たとえば予定している授業やミーティングが表示できる) → done!
- ◆ **Case 2:** 普段使っているものと違う気がする...
 - ◆ 普段のもの (ミーティングスケジュールや録画など) が特段不要 → done!
 - ◆ 普段のものから内容を引き継ぎたい → <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/notice/zoom-address-new>

Webex





Webex

◆ サインイン

- ◆ <https://utelecon.webex.com/>
- ◆ UTokyo AccountでSSO

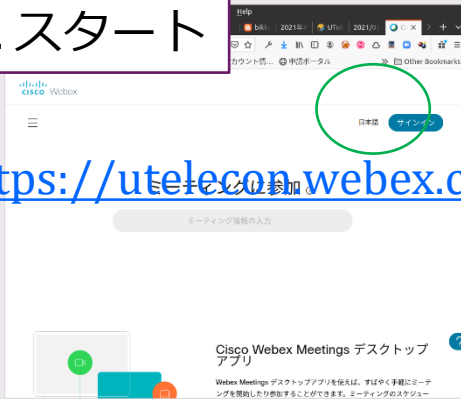
◆ 機能

- ◆ Webex Meeting (1000人まで) ≈ Zoom Meeting
- ◆ Webex Events (1000人まで) ≈ Zoom Webinar

サインイン: 流れ

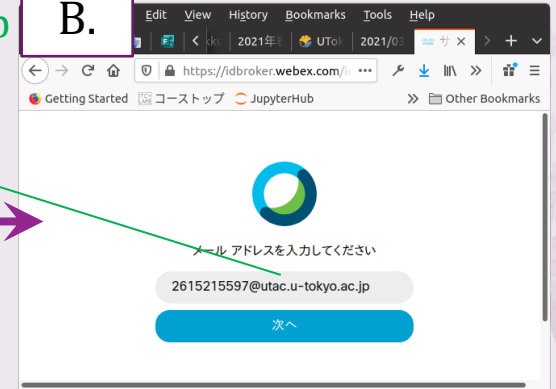
A. スタート

<https://utelecon.webex.com/>

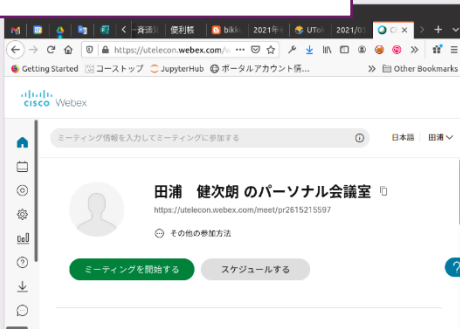


入力: 10桁@utac.u-tokyo.ac.jp
(所属組織を明示)

B.

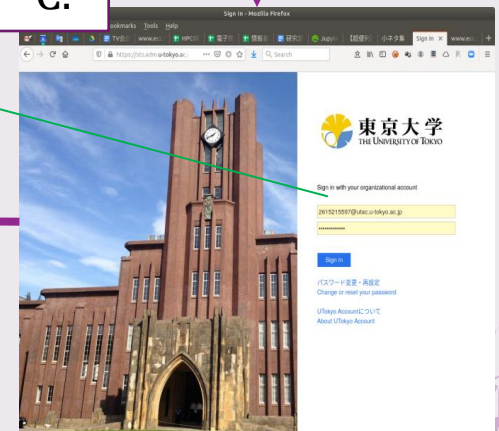


D. (sign in成功)



入力: UTokyo Account
名、パスワード

C.



Web会議比較

	Zoom	Webex	Meet	Teams
デフォルト収容人数	300 (*)	1000	100	300
国境問題	中国でアプリ提供停止		中国から使えない	
E2E 暗号化	○ (※)	○		
同時に複数参加	○ (☆)	○	○	○
待機室	○			○
手上げ	○	○	○	○
投票	○	?		

- ◆ (*) こちらの[フォーム](#)から申し込んで300を超える会議やウェビナーを開催できますが数に限りがあるので、Webexもお考え下さい
- ◆ (※) 現在有効化されていません。動作確認が済み次第有効化予定
- ◆ (☆) ブラウザで複数参加は従来より可能。デスクトップアプリでも動作確認が済み次第有効化予定（現在有効化されていません）


sli.do

◆ Q&A、アンケートツール

- ◆ これをすると学生がよくQをするようになるという噂です

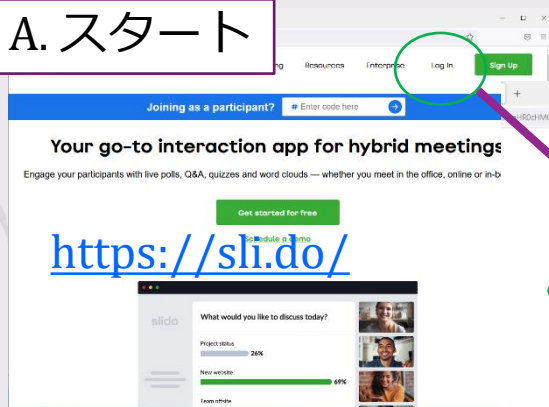
◆ このたびUTokyo Accountで有料機能が使えるようになりました ([説明](#))

◆ サインイン方法

- ◆ Log in →  Log in with Webex を選択
- ◆ あとはWebex同様 (UTokyo Accountを利用)

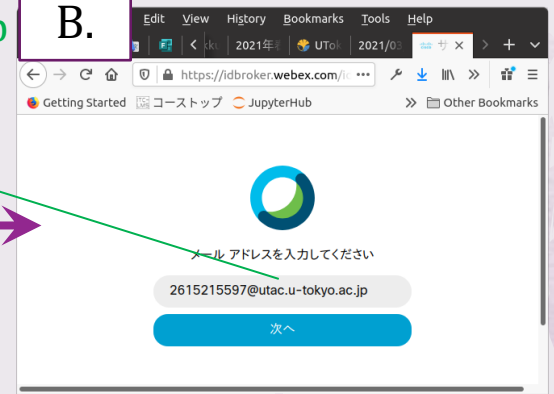
サインイン方法

A. スタート



入力: 10桁@utac.u-tokyo.ac.jp
(所属組織を明示)

B.

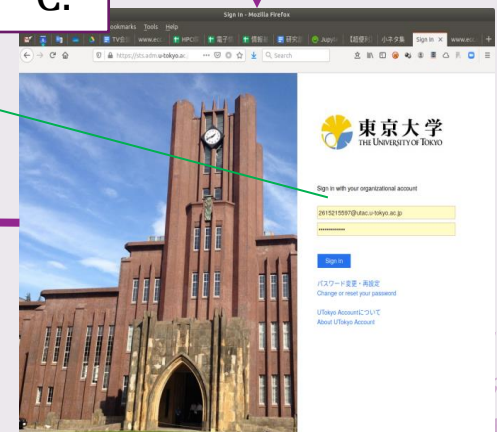


D. (sign in成功)



入力: UTokyo Account名、
パスワード

C.



まとめ

- ◆ 多くのシステムがUTokyo Accountだけでつかえます
- ◆ システムごとに異なる名前やPWが不要
- ◆ 聞かれたら以下を覚えておくのが○
 - ◆ ユーザ名：10桁@utac.u-tokyo.ac.jp
 - ◆ Zoomドメイン名：u-tokyo-ac-jp

SSOの処世術

- ◆ 東大以外のMicrosoftアカウント（他組織、個人アカウント）を併用している場合にトラブルが生じがち
- ◆ ブラウザが過去の（別アカウントでの）sign inの情報などを覚えていることで生ずることが多い
- ◆ 「まっさらなブラウザ」で試すことで逃れる・解決の糸口になることが多い

まっさらなブラウザ

- ◆ 方法1: プライベートモード・シークレットモード・incognitoモードで新しいウィンドウを開く
- ◆ 方法2: 新しい「プロファイル」を作成して開く